

## 12月1日は世界エイズデーです

### 世界エイズデーとは

HIV感染者・エイズ患者に対する差別や偏見を解消することを目的として、世界保健機関(WHO)は12月1日を世界エイズデーと定めています。世界各国で、エイズに関する啓発活動を行っています。



### レッドリボンをご存じですか？

レッドリボンとは、世界エイズデーキャンペーンをはじめ、HIV/エイズに関する運動の世界的なシンボルです。レッドリボンを身に付けることは、あなたがエイズに関して偏見を持っていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。

※実際は赤色です

### 市内の患者数の状況

市のHIV感染者・エイズ患者の数は毎年新たに10～20人程度が報告されています。自分が感染していることに気付かず、エイズを発症して初めて気付く人の割合が増えてきています。報告された人のほかにも、検査を受けていないため感染に気付いていない人がいると考えられます。



出世大家康くんが教える！

## 健康の秘訣

### 血液検査を受けましょう(予約制)

HIVに感染しているかどうかは血液検査を受けないと分かりません。保健所では、無料・匿名で血液検査が受けられます。12月は、世界エイズデーに合わせて、日曜日にも検査を実施します。

日時:12月3日(日)9:00～11:30

予約方法:WEB予約または電話予約

生活衛生課 ☎453-6118

(11月27日(月)13:00から予約開始)



WEB予約

通常検査も実施しています(無料・匿名・予約制)。詳細は市ホームページで確認してください。

自分のため、大切な人に感染を  
広げないためにも検査を受けるのじゃ



問合せ:生活衛生課 (☎453-6118)

市HP▶エイズ  検索



### みんなで育児を支える社会に

## 子育て応援コラム

2022(令和4)年度の全国の児童相談所による児童虐待相談対応件数(速報値)は219,170件で過去最多となりました。虐待から子供たちを守るため、子育ての大変さを保護者だけで抱えるのではなく、社会全体で支えていくことが大切です。

### 体罰によらない子育てを広げよう！

#### こんなことしていませんか

- ・何度も言葉で注意したけど言うことを聞かないので、頬をたたいた
- ・いたずらをしたので長時間正座させた
- ・宿題をしなかったので夕食を与えなかった

これらのことは全て体罰です  
子供への体罰は法律で禁止されています

#### ポイント1 「言うことを聞かない」にもいろいろあります

保護者の気を引きたい、子供なりに考えがある、言われていることを子供が理解できていない、体調が悪いなど、さまざまです。理由を探り、子供の気持ちに寄り添いましょう。

#### ポイント2 子供の状況に応じて、身の回りの環境を整えてみましょう

乳幼児の場合は、危ないものに触れられないようにするなど、叱らないでいい環境づくりを心掛けましょう。



#### ポイント3 肯定文で分かりやすく、時には一緒に、お手本に

「ここでは歩いてね」など、肯定文で何をすべきかを具体的に、また穏やかに、近づいて、落ち着いた声で伝えると、子供に伝わりやすくなります。できたことをたくさん褒めてあげましょう。



こども家庭庁

HP▶体罰 子育て  検索



### 子育てのことを相談出来る場所があります

各区の問合せ先(社会福祉課 家庭児童相談室)			
中区	☎ 457-2300	北区	☎ 523-2893
東区	☎ 424-0121	浜北区	☎ 585-1677
西区	☎ 597-1157	天竜区	☎ 922-0173
南区	☎ 425-1564	—	—

問合せ:子育て支援課(☎457-2793)

### 虐待かもと思ったら

児童相談所虐待対応ダイヤル 24時間受け付け(通話料無料)

いちはやく  
189

- ・住んでいる地域の児童相談所につながります
- ・通告・相談は匿名で行うことも可能です
- ・通告・相談をした人やその内容に関する秘密は守られます